

寺だより

令和元年極楽寺 12月号

慈光のもと檀信徒皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。また日頃よりご寺門繁栄にお力添えを賜り厚く御礼申し上げます。

月日の立つのは早いもので、もう木枯らしの舞う年の暮れとなりました。令和元年から、新たに住職としてハケ月過ぎて参りましたが、まだまだ右も左もわからぬ未熟者であり、(老僧)先代住職よりせかされている日々であります。檀信徒の皆様さまには、今後ともご指導、お力添えをよろしくお願い申し上げます。

また、先の台風や豪雨では、大変な被害に遭われてしまった方々に心よりお見舞いを申し上げます。極楽寺も少しづつ修繕へ向けて進んでいるところです。

晋山式(新命住職就任式)は、状況を考え延期させて頂きましたが皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけいたしました。期日については、来年の11月下旬頃をめどに、周囲関係者方々と調整しつつ検討しております。決定次第お手紙にてお知らせいたします。一生に一度の行事となります。どうぞ皆様お誘い合わせの上奮ってご参堂賜りますよう心よりお待ち申し上げます。

年末にあたりこの一年間、菩提寺に、ご支援、ご協力を賜りましたこと誠に有難く厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

令和二年、檀信徒皆様にとりまして素晴らしい年でありますようお祈り申し上げます。

合掌



お十夜法要にて百刀遍教珠くり(5才児)も一緒に参加し、一生懸命お念仏を申しました。住職初めてのお十夜、とまどいながらもみなさまのご協力のもと無事勤める事が出来ました。心より感謝申し上げます。

おねがい

お寺からのご案内やお知らせが届きます様に「新住所」に変わりましたら、恐れ入りますがお寺まで必ずお知らせお願い申し上げます。(電話、FAX、ハガキ等でお願いします)



修正会のご案内

修正会とは、正月に一年の安寧を願って念仏を申す法要です。

令和2年1月1日(水)

午後1時30分(初念仏法要)

2時(初説法)

住職 伊藤良成上人

お知らせ

五重相伝会のご案内



令和初五重相伝会は令和2年1月17日(金)から1月21日(火)です

(費用は昼食代(おやつ含む)として1日1000円です)



お念仏の価値

総本山知恩院門跡

伊藤 唯眞上人

のご法話より抜粋致しました。

お念仏を続けておられますと、つい心の中で別の事を考えたり、別の事を口に出したりしてしまうことがあります。心からお念仏申すのは大切なことですが、凡夫である私たちはどうしても妄念が生じてしまうものです。これではお念仏の功德がなくなるのではと、不安になる方がいらつしやるかもしれません。しかし法然上人は、お念仏は金のようなものですから、心配することはありませんとおっしゃいました。金は水の中へ入れても、その姿は汚れることも錆びることもありません。また火の中へ入れたとしても、焦げることもなく益々輝きを増します。お念仏も金と同じように、たとえ妄念が生じたとしても、錆びたり焦げたりするようなお念仏にはなりません。お念仏が往生のための正しい実践であるということの価値は少しも変わらないのです。功德がなくなるということはありません。安心してより一層お念仏に励んでください。阿弥陀様の導きは益々輝きを増していくことでしょう。